



高等部作業学習では、国営備北丘陵公園をはじめ、地元の企業等と協働した地域協働作業に取り組んでいます。

- 備北丘陵公園での作業
 - ・竹灯籠作り
 - ・コスモスの花がら摘み など
- 講師として各作業学習等に招聘



地域協働活動

小学部から高等部まで、それぞれの学齢及び発達段階に合わせて、地域の方々と交流をしたり、依頼を受けて作業を行う作業学習を行っています。

中学部では、ゲストティーチャーを招いて植栽やフラワーアレンジメントを教わり、学んだことを地域の方々にお返ししました。

- 「花と緑あふれるまちづくり事業」庄原市役所周辺に展示
- 地域の方からフラワーアレンジメントを教わり、練習して作った作品をプレゼント など

小学部では、生活単元学習等で、地域の方と一緒に活動・交流しています。

- 「お祭りをしよう」
(単元の導入で東自治振興区女性部様にお店を出してもらったり、単元のまとめで児童が地域の方を祭りに招待したりする。)
- 花の寄せ植え講習会
(講師にしょうばら花会議様)
- 近隣住民とのスローラジオ体操
(戸郷団地の皆様と体力づくり) など



広島県特別支援学校技能検定

(広島県教育委員会主催)

年に2回清掃・接客・パソコン・流通・物流・食品加工の5分野11種目の技能検定が高等部生徒対象に実施されます。毎年多くの生徒が受検し、技能検定で学んだことを学校内外で発揮しています。



〒727-0021
住 所 広島県庄原市三日市町5004番44
T E L (0824) 72-5111
F A X (0824) 72-5088



HP
<https://www.shobara-sh.hiroshima-c.ed.jp/>



Instagram
<https://www.instagram.com/shobaratokushi0401>

広島県立庄原特別支援学校



◆学校教育目標

「にこにこ のびのび こつこつと」学び、社会に貢献する児童生徒の育成

◆育てたい児童生徒像

「あいさつができる子(礼儀)」 「ありがとうの心をもつ子(感謝)」 「何事にもチャレンジする子(挑戦)」
「最後まであきらめない、投げ出さない、へこたれない子(へこたれない)」

広島県立庄原特別支援学校は、県北唯一の特別支援学校です。昭和54年に開校し、小学部1年生から高等部3年生までの児童生徒が在籍しています。地域で活躍し、地域に大切にされる人材を育成するために、教育目標の達成や育てたい児童生徒像の実現に向けて教育内容の充実を図るとともに、県北地域の特別支援教育のセンター的機能の充実に取り組んでいます。

令和6年度卒業生進路先一覧

(有)ビホク、NS ウェスト(株)、(株)ニッテツ 庄原工場、(株)丸善製薬 三次工場、佐川急便(株) 三次営業所、(株) Vinoble Vineyard、ウォンツ 三次十日市店、ウォンツ フレスポ三次プラザ店、(株)キーレックス 本社/海田工場、(社福)清風会みつや工場、(社福)優輝福祉会コーギーガーデン、(社福)社会就労センター君田、(社福)翠庄会 あんだんて、(社福)あらくさ

地域と協働し、地域の中で支えられ、地域に貢献する児童生徒の育成
地域とともに

